

高校生無料デー記念

「至上の印象派展 ビュールレ・コレクション」 高校生限定 作品解説会

出会いはいつも一期一会だ！

勉強も部活も忙しい？でもこの夏は生涯に一度だけ。素晴らしい芸術に出会えるのも一度だけ。文句なしの名画との出会いは、必ず君の心の奥底に宝物となって残るはず。忘れられない夏の思い出を美術館で作ろう！

趣 旨

名古屋市美術館で開催する「至上の印象派展 ビュールレ・コレクション」では、7月31日から8月31日までの平日（土・日・休館日〔月〕を除く）は、学生証の提示で高校生の観覧料が無料となる「高校生無料デー」を実施します。

これを記念し、高校生限定の解説会を開催します。作家や作品にまつわるエピソードや見どころを聴けば、名画鑑賞がグーンと楽しくなるよ。

対 象：高校生

日 時：①8月3日（金）16:00～17:00
②8月24日（金）16:00～17:00

15:30～ 受付開始（当館2階講堂にて）
16:00～ 学芸員による見どころや作品解説
17:00～ 展覧会鑑賞→自由解散
（閉館時刻は、20:00です。）
※両日とも、同じ内容です。

定 員：各日180名（当日先着順）

講 師：深谷克典（名古屋市美術館副館長）

観覧料・参加費：無 料 ※必ず学生証をお持ちください。

会場・お問い合わせ

名古屋市美術館

名古屋市中区栄二丁目17番25号
〔芸術と科学の杜・白川公園内〕
TEL: (052) 212-0001
FAX: (052) 212-0005



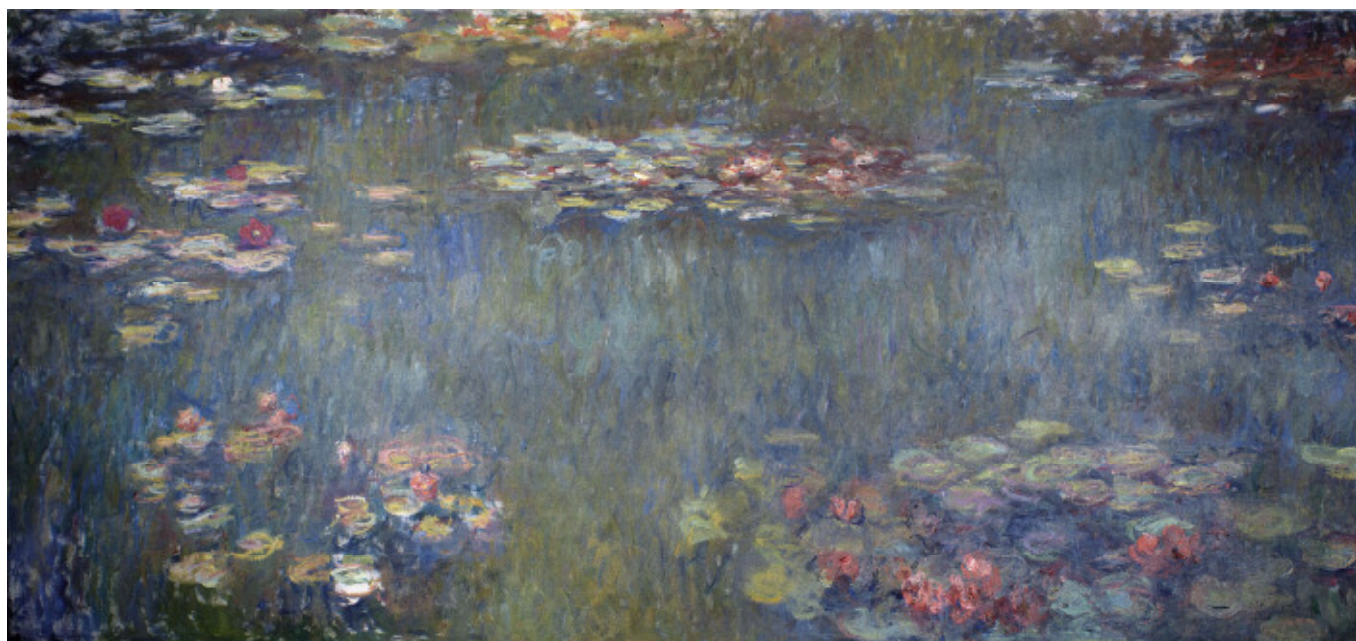
ビュールレ＝オーギュスト・ルノワール
《イレース・カーン・ダンヴェール嬢（可愛いイレース）》
1880年 油彩、カンヴァス 65×54cm
©Foundation E.G. Bührle Collection, Zurich (Switzerland)
Photo: SIK-ISEA, Zurich (J.-P. Kuhn)



ご来場は公共交通機関をご利用ください。

- 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見駅」下車、5番出口から南へ徒歩8分
- 地下鉄鶴舞線「大須観音駅」下車、2番出口から北へ徒歩7分
- 地下鉄名城線「矢場町駅」下車、4番出口から西へ徒歩10分

「至上の印象派展 ビュールレ・コレクション」の見どころ



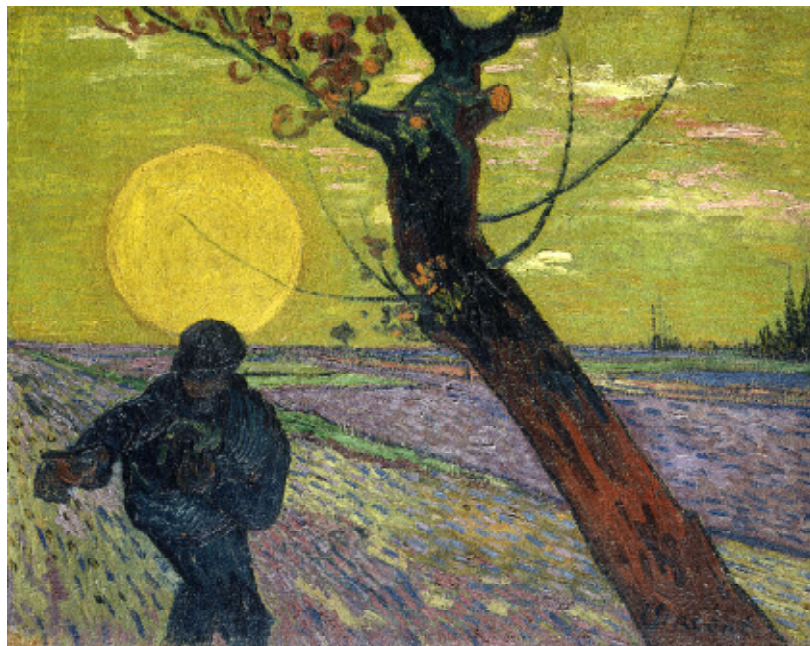
クロード・モネ《睡蓮の池、緑の反映》1920-26年 油彩、カンヴァス 200×425cm

世界最高峰の印象派コレクション、最後の来日！

世界でも有数のプライベート・コレクションとして知られているスイス、チューリヒのビュールレ・コレクションから印象派・ポスト印象派を中心に、アングル、ドラクロワ、ドガ、マネ、モネ、ルノワール、セザンヌ、ファン・ゴッホ、ゴーギャン、ピカソなど著名な作家の傑作64点をご覧ください。約半数が日本初公開です。中でも4メートルを超えるモネの《睡蓮》の大作は、今回初めてスイス以外で展示されます。この至上のコレクションは2020年にチューリヒ美術館の新館に移管されるため、日本でまとめてご覧いただけるのは今回が最後の機会になります。



ポール・セザンヌ《赤いチョッキの少年》
1888-90年 油彩、カンヴァス 79.5×64cm



フィンセント・ファン・ゴッホ《日没を背に種まく人》
1888年 油彩、カンヴァス 73×92cm